

評価項目算定資料一覧表

	提出書類	添付書類
評価項目算定資料届出書	第1号様式	
施工実績評価資料	第5号様式	同種・同規模工事のコリンズ登録等の写し (会社としての施工実績)
社会貢献に関する資料(※1)	障がい者雇用状況報告書等の写し	
	労働安全衛生マネジメント認証等の写し	
市内本店業者施工率評価資料	別紙様式	
手持ち工事量評価資料	別紙様式	・手持ち工事に係るコリンズ登録等の写し ・経営規模等評価結果通知書の写し(※2)
配置予定技術者評価資料	第6号様式	・同種・同規模工事のコリンズ登録等の写し (配置予定技術者の施工実績) ・配置予定技術者の資格証の写し ・雇用関係を確認するための書類
	加盟団体が発行した学習履歴証明書等の写し	
建設キャリアアップシステム評価資料	別紙様式	・事業者IDの写し等(※3)

※1 「障がい者雇用実績」及び「労働安全衛生マネジメント認証」の2種類とも提出すること。

※2 経営規模等評価結果通知書の写しは、審査基準日が令和4年10月1日～令和5年9月30日のものに限る。

※3 事業者登録がある場合に提出すること。

記入例

第1号様式（第7条関係）

評価項目算定資料届出書

令和○年 ○月○○日

提出日

（あて先）津市上下水道事業管理者

住所（所在地） 津市西丸之内23番1号

届出者 商号（名称） △△△△株式会社

代表者氏名 代表取締役 津市 太郎

印

※自署でない場合は、記名と押印が必要です。

次の工事に係る評価項目算定資料を届け出ます。

なお、次の記載事項及び添付書類等の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

工事番号	令和○年度×××第△号		
工事名	~~~~~工事		
開札日時	令和○年□月■□日 午前▲時●●分		
評価項目（入札公告に示された該当項目のみ記載）		説明、添付書類等	
地域要件		工事箇所と同一地区内（市内）	本店（本社）所在地が属する区分に○を記載してください。
		工事箇所と同一地区外（市内）	
		工事箇所と同一地区外（市外）	
地域貢献	○	市内本店業者施工率	資料（別紙様式）
工事实績	別紙「施工実績評価資料（第5号様式）」		
社会貢献	有・無	障がい者雇用実績の有無	障がい者雇用状況報告書等（写し）
	有・無	労働安全衛生マネジメント認証の有無	評価機関による評価証、適合証明書等（写し）
配置予定技術者保有資格	資格名	○○○○○○○○○○○○○○	配置予定技術者の保有する資格証（写し）
配置予定技術者工事施工実績	別紙「配置予定技術者評価資料（第6号様式）」のとおり		配置予定技術者評価資料（第6号様式）
その他	手持ち工事量		手持ち工事量評価資料（別紙様式）
	建設キャリアアップシステム登録・運用		建設キャリアアップシステム評価資料（別紙様式）
技術提案	別紙「技術提案書（第7号様式）」のとおり		技術提案書（第7号様式） ※技術提案型の場合のみ

枠線内部分のみ記入してください。

※この届出書の取下げは認められませんので、工事完了まで専任できる技術者を十分に検討の上、提出すること。

施工実績評価資料

同種・同規模工事施工実績が複数ある場合は、代表する一つの工事について内容を記載し、残りの工事については、ほか９件と記入してください。ただし、実績確認添付資料は１０件分全ての工事について提出してください。

(注) 上記工事について確認できる書類（コリンズ、設計書内訳表等の写し）を添付すること。

3 件の工事実績がある場合の記入例

第 6 号様式（第 7 条関係）

3 件分の作成の必要はありません。
以下のとおり 1 部作成して提出してください。

配置予定技術者評価資料

工 事 名	令和○年度×××第△号 ~~~~~工事		
業 者 名	△△△△株式会社		
配置技術者			
区 分	☒ 主任技術者	ふりがな	××× ××××
	☐ 監理技術者	氏 名	○○ ○○○
令和 6 年 4 月 1 日時点における年齢		(4 5 歳以下 ・ 4 6 歳以上)	

同種・同規模工事施工実績が複数ある場合は、代表する一つの工事について内容を記載し、残りの工事については、ほか 2 件と記入してください。ただし、実績確認添付資料は 3 件分全ての工事について提出してください。

同種(同規模)工事施工実績

工 事 名	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ほか 2 件	
工 事 場 所	●●市 ○○○町 地内	
発 注 者 名	××県	
契 約 金 額	○○○, ○○○, ○○○ 円	
工 期	平成○○年 ○月 ○日 ~ 平成○○年 ○月○○日	
受 注 形 態	☒ 単独 ☐ 共同企業体 (出資比率 %)	
担 当 区 分	☒ 主任技術者 ☐ 監理技術者	
工事概要等	掘削工 □□m 3 管渠工 □□m	

主任（監理）技術者としての工事施工実績については、対象工事の契約締結日から完成日までの期間において、完成日を含む 2 分の 1 以上の連続した期間に従事した工事を工事施工実績とします。

注 1）上記工事について確認できる書類（コリンズ、設計書内訳表等の写し）を添付すること。
注 2）上記で記載した技術者は、契約時に変更できません。

市内本店業者施工率評価資料

工 事 名	令和○年度×××第△号 ~~~~~工事
業 者 名	△△△△株式会社

当該工事の市内本店業者の施工率について、次のとおり資料を提出します。
(該当する項目に☑チェックすること。)

- ☒ 市内本店業者の施工率 90% 以上
☐ 市内本店業者の施工率 80% 以上 90% 未満
☐ 市内本店業者の施工率 80% 未満

自社施工又は 1 次下請による工事内容	施工の別 (○印を付ける。)		
	自社施工	1 次下請施工	
		市内本店業者	市外業者
下記以外の工事	○		
掘削工		○	
残土処理工		○	
舗装打換工		○	
区画線工			○
自社の見積りをベースに「自社施工」、1 次下請施工 (市内本店業者・市外業者) の別に施工率を記載してください。 施工率 [%] 合計 = 100% ※契約金額ベース			
	施工率 [%]	51.3%	40.4%
			8.3%

- ・ 市内本店業者とは、本店の所在地が津市内にある業者のことをいう。
- ・ 市外業者とは、市内本店業者以外の業者のことをいう。
- ・ 市内本店業者施工率を 80% (または 90%) 以上で申告し、施工において最終的に 80% (または 90%) 未満になった場合は、指名停止の対象とする。
- ・ 下請契約の金額で算出しますので、材料や経費についても計上すること。

手 持 ち 工 事 量 評 価 資 料

工 事 名	令和○年度×××第△号 ~~~~~工事
業 者 名	△△△△株式会社

評価資料提出期限日（令和○年○○月○○日）時点において契約中であり、コリンズ登録されている契約金額2,500万円以上の当該業種（土木一式）の公共工事件数と、当該業種（土木一式）に係る1級及び2級技術者数との比率

手持ち工事件数 （当該業種の契約金額2,500万円以上の公共工事件数）	3	件
当該業種に係る1級及び2級技術者数 （経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書（審査基準日：令和4年10月1日から令和5年9月30日）における登録人数）	17	人
契約中の公共工事件数と1級及び2級技術者数との比率 （小数点以下第3位四捨五入2位以上）	0.18	件／人

※技術者数については、経営規模等評価結果通知書の写し（審査基準日：令和4年10月1日～令和5年9月30日）を添付のこと。

※工事件数については、コリンズ登録の写しを添付のこと。

3 ÷ 17 = 0.176

↓

0.18

（小数点以下第3位四捨五入2位以上）の数値を記入してください。

建設キャリアアップシステム評価資料

工 事 名	令和〇年度×××第△号 ~~~~~工事
業 者 名	△△△△株式会社

建設キャリアアップシステム事業者登録の有無	(☒ 有 ・ 無)
本工事における建設キャリアアップシステムの運用 ※運用とは、本工事について現場・契約情報を建設キャリアアップシステムへ登録すること及びカードリーダーを設置することをいう。	(☒ する ・ しない)

※事業者登録がある場合は、事業者登録にあたって発行された事業者 ID の写しなど、建設キャリアアップシステムへの事業者登録が完了していることを証明する資料を添付すること。

※運用する場合においては、本工事を受注後、現場管理者 ID 登録完了メールの写し又は現場管理者 ID でのログイン画面の写し、及び現場に設置したカードリーダーの設置状況が分かる写真を提出すること。

※運用するとして申告し、実際に運用しなかった場合は、指名停止の対象とする。